









発 行 宮城県漁業協同組合 〒986-0032 石巻市開成 1 番 2 7 TEL0225(21)5711 FAX0225(21)5640



● 石巻市:小竹浜漁港より弁天島・生草島を望む

主な内容

- 平成23年 年頭挨拶
- 平成22年水産関係受章者祝賀会開催
- 共販情報
- 主な一般経過
- 第7回経営管理委員会開催
- 第8回経営管理委員会開催
- 第63回奉献乾海苔品評会開催
- 第27回「みやぎの海の子」作文入賞者表彰式
- 組合員の皆様の日当等に対する源泉所得税の徴収について
- パソコンで青色申告を始めませんか?
- みな貯金運動へのお礼と報告



平成23年

年 頭 挨 拶

宮城県漁業協同組合経営管理委員会 長 木 村

稔

新年明けましておめでとうございます。

年頭にあたり、組合員の皆様並びに漁協系統団体の皆様に謹んで新年のご挨拶を申し上げます。 昨年2月28日チリ中部沿岸地震による津波の発生により、のり・かき・わかめ・ほたて・こんぶ等の養殖施設は甚大な被害を被り、被災組合員の中には今後の生産に見通しが立たず漁業の断念を余儀なくされた方々もおりました。

JFみやぎは被災復旧支援に向け関係市町・県・国等へ働きかけたところ、迅速な対応をいただき、被災資材の撤去支援や激甚災害の指定を受ける等大きな支援をいただき、生産活動の再開に向け被災漁業者は大いに力づけられました。

また、政府は「包括的経済連携に関する基本方針」を閣議決定し、TPPへの交渉参加を表明しました。TPPは原則関税、非関税措置の撤廃であり、WTO交渉などで関税撤廃による影響の大きい水産業の振興を損なわないとしてきた、これまでと大きく異なる政策転換であります。政府は漁業をはじめとする一次産業の存続のみならず、国民全体の課題である食料の安定供給・確保について明確な方針を示し、我が国漁業の存続を図る抜本的政策の確立を図るべきであり、例外なき自由化を強いるTPPへの参加等を一方的に推し進めることは断固として反対していくものであります。

今夏の猛暑・津波被害等による生産への影響等漁業は厳しい経営環境にありますが、「浜の暮ら しを守る」との意義を再確認しながら、漁業と地域の暮らしをサポートしてまいります。

地域と貯金者の信頼を基礎に、環境変化に対応できる組合員に便利な浜の金融機関へと努力してまいります。

JFみやぎは、より一層健全で信頼されるJFの実現を目指し、組織運営の在り方、組合員の 経営の安定と漁村の活性化、組合員へのサービス向上に取り組んでまいります。

今後とも皆様の力強いご支援、ご協力をお願いいたしますとともに、益々のご繁栄とご健勝、 そして海上安全とこの一年が豊かな年となりますよう豊漁をご祈念申し上げ、年頭の挨拶といた します。

平成22年水產関係受章者祝賀会開催



水産関係受章者の皆さん

去る12月17日、江陽グランドホテル(仙台市)において、本県水産系統5団体主催による「平成22年水産関係受章者祝賀会」が開催されました。

発起人代表として木村稔県漁協経営管理委員会会長が、「受章者の皆様には、それぞれの立場にあって、永年にわたりご尽力されたご功績の労苦に報いるためのものであり、私達、水産関係に従事する者といたしましても名誉なことであり、心から敬意と感謝を申し上げます。」と受章者の栄誉を称えるとともに労をねぎらいました。

続いて漁業共済組合の阿部組合長が記念品の 贈呈を行い、その後、来賓を代表して宮城県農 林水産部、千葉部長より「栄えある受章を心か らお喜び申し上げます。今後とも健康に留意さ れまして、本県水産業の発展にお力添えを賜り ますようお願い申し上げます。」と祝辞を述べ られました。

また、受章者15名を代表し小野寺憲雄氏が「盛大な祝賀会を開催して頂き、厚くお礼を申し上げます。私どもの受章はひとえに諸先輩方並びに皆様方のご厚情の賜と感謝を申し上げます。これからも微力では御座いますが、水産業の発展に努めてまいる所存であります。」と謝辞を述べられました。

その後、漁業信用基金協会鵜飼理事長の音頭で乾杯を行い祝宴となりました。

最後に、漁船保険組合の髙城専務が閉会の挨 拶と三本締めを行い宴が閉じられました。

平成22年受章者

【春の叙勲】

 瑞宝単光章
 小野寺 憲 雄 殿

 瑞宝単光章
 鈴 木 正 一 殿

【秋の叙勲】

 瑞宝小綬章
 千 葉 眞 弘 殿

 瑞宝双光章
 尾 形 耕 一 殿

 瑞宝単光章
 鈴 木 千代吉 殿

【文化の日知事表彰】

産業功労 渡邉 力 殿 産業功労 東治殿 赤間 真 澄 殿 産業功労 千 葉 吉 産業功労 齋 藤 勝 殿 産業功労 遠山 鐵殿 兎 原 悦 郎 産業功労 殿 萬代壽郎殿 産業功労

【全国漁業協同組合連合会長表彰】

漁協運動功労者 菊 地 伸 悦 殿

【社団法人大日本水産会長表彰】

水産功績者 平塚 政 助 殿 水産功績者 綿 元 男 殿

共 販 情 報

〔乾のり〕

12月の乾海苔生産は、低気圧の発生等悪天候が続き、その影響により計画通りの摘採が行えなかった生産地域が多く、上場数量が伸びない状況となりました。

秋芽生産は終盤を迎え草質の硬い物が目立ちはしたが、色調は良好であったことにより合格品から下物まで積極的な応札が見られ、12月の平均単価は前年比111%となる839円/100枚となった。

しかし、12月22日から23日にかけて発生した低気圧により、ノリ養殖施設に大きな被害が及んだ地域もあり、その被害状況の把握と今後の対応等について検討するため、12月27日に緊急総合支所合同部会を開催し討議がなされました。

その結果、低気圧被害が軽微で提供できる余 剰冷凍種網を多く保有する生産者に対し、種網 の提供をお願いすることとなり、年明けから冷 凍摘みが始まっております。

今後冷凍種網の順調な生育と価格の安定を期待 しております。

平成22年度 乾のり取扱実績

12月末現在

	平成21年度	平成22年度	前年対比
数量(枚)	147,558,700	120,143,500	81%
金額 (円)	1,217,139,146	1,100,331,290	90%
平均単価(100枚)	825	916	111%

〔鮮かき〕

昨年2月のチリ地震津波による施設被害、夏の記録的な猛暑による死滅や放卵の遅れによる身入り回復の大幅な遅れなどが影響し、12月末の鮮かき共販数量は前年比83%となる2,043,041kgと大幅な減少となりましたが、一方、平均単価は終始昨年を上回る価格での推移となり、14,681円/10kg(前年対比111%)となりました。

平成22年度 鮮かき取扱実績

12月末現在

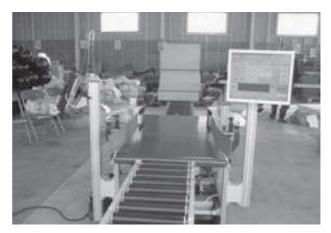
	平成21年度	平成22年度	前年対比
数量(枚)	2,448,187	2,043,041	83%
金額 (円)	3,233,268,105	2,999,426,917	93%
平均単価(10kg)	13,207	14,681	111%

[わかめ]

平成22年12月16日(木)に開催された第4回わかめ・こんぶ部会において、2011年 漁期対策等について協議が行われ、初入札会の 日程が2月15日(火)開催として承認されま した。

また、2011年漁期より、「宮城県強い水産業づくり交付金」を活用し、わかめ高度情報化統合管理システム(トレーサビリティシステム)の導入、運用が開始されます。

タッチパネルを操作し箱単位で印字されるバーコードの情報(生産地、生産者、等級、検査日等)を管理し、生産情報を明確にすることにより、他産地との差別化や偽装混入防止を図り、信頼とブランド力の強化、さらには検査場や入札所での集計作業や各種帳票等の作成が自動化されることにより、作業の軽減化も期待できます。



トレーサビリティシステム

その他、魚種別共販実績(12月末)は以下 の通りとなっております。

[ほたて]

12月末現在

	平成21年度	平成22年度	前年対比
数量(枚)	10,725,655	8,698,879	81%
金額 (円)	2,495,539,485	2,452,820,780	98%
平均単価(kg/円)	233	282	121%

[あわび]

12月末現在

	平成21年度	平成22年度	前年対比
数量(枚)	128,659	92,904	72%
金額 (円)	748,306,593	655,485,620	88%
平均単価(kg/円)	5,816	7,056	121%

主な一般経過

- 12/1 あわび入札会〔北部〕
 - 2 第6回支所長会議〔南部地区〕
 - 3 第6回支所長会議〔中部地区〕 平成22年度労働環境改善整備事業 「荷場用クレーン設置事業」 施設工事の請負に係る指名競争入札会 〔北上町十三浜支所〕
 - 7 宮城県小型漁船漁業部会 第1回たら刺網漁業委員会
 - 8 信用事業担当者説明会 平成22年度第2回亘理地域 プロジェクト会議
 - 9 第6回かき部会
 - 10 第3回のり入札会(B-1) 密漁防止にかかる関係機関との懇談会
 - 11 第7回組織経営改善検討委員会
 - 14 第7回支所長会議 仙台湾小型漁船漁業部会第2回仙台湾 小型漁船漁業部会並びに福島県固定 式刺網漁に係る入漁協定会議
 - 15 第8回総合支所合同(塩釜・石巻) のり部会
 - 16 信用事業取次店職員に対する 資産自己査定勉強会
 - 17 第4回乾のり入札会(A-1)
 - 20 第4回支所運営委員長会議
 - 21 第10回理事会 宮城県産のかきを食べる会
 - 24 亘理地域プロジェクト改革計画に 係る打合せ
 - 27 第5回乾のり入札会(合同) 第9回経営管理委員会 第9回緊急総合支所合同(塩釜・石巻) のり部会
- 1/7 亘理地域プロジェクト改革計画に係る 打合せ〔亘理支所〕
 - 11 第6回乾のり入札会(合同)
 - 12 平成22年度第3回亘理地域 プロジェクト協議会〔亘理支所〕

- 13 平成22年度第4回監事監査 (子会社:女川魚市場)将来シュミレーション(STEP 2)打合せ会(中部地区)
- 14 農林中央金庫との打合せ(再発防止、 主点検、県域ビジョン他) 総合支所購買担当者会議
- 17 第8回組織経営改善検討委員会
- 18 平成22年度第 4 回幹事監査 (子会社:宮城県水産会館)
- 19 第11回理事会 第7回かき部会
- 20 J F みやぎ人事考課制度導入に係る 説明会
- 21 第7回乾のり入札会(B-2) 伊達のぎん買受人会議
- 24 第5回支所運営委員長会議
- 25 第 6 回監事会 実績検討会〔農林中央金庫仙台支店〕
- 27 第10回経営管理委員会
- 28 第 8 回乾のり入札会(A-2) 第 2 回衛生委員会

第8回経営管理委員会開催

宮城県漁協は11月26日、本所に於いて平成22年度第8回経営管理委員会を開催しました。目的事項に従い会議は進められ、始めに報告事項として次の5件が報告されました。

- 1. 一般経過報告
- 2.10月事業実績について
- 3. 余裕金運用状況および資金繰りリスク管理について
- 4. 融資状況について
- 5. TPP交渉参加に関する見解について 続いて議事に移り、次の2議案が提案説明され ました。

第1号議案

平成22年度第2回監事監査(随時監査) 結果に対する回答に関する件

第2号議案

融資決定に関する件

第1号議案は、経営管理委員会運営規程に基づき、監事監査結果に対し「平成22年度第2回監事監査(随時監査)結果報告書への回答について」のとおり回答することの承認を求めました。

第2号議案は、定款に基づき「貸付案件調書 -継続案件(大口貸出先:1案件1億円以上又 は総与信3億円以上)」のとおり貸付すること の承認を求めました。

以上審議され、全議案可決承認されました。

第9回経営管理委員会開催

宮城県漁協は12月27日、本所に於いて平成22年度第9回経営管理委員会を開催しました。目的事項に従い会議は進められ、始めに報告事項として次の7件が報告されました。

- 1. 一般経過報告
- 2. 11月事業実績について
- 3. 第3回監事監査(期中監査)結果報告について
- 4. 余裕金運用状況及び資金繰りリスク管理 について
- 5. 融資状況について
- 6. 年末年始の業務について
- 7. 密漁にかかわる告訴について

続いて議事に移り、次の3議案が提案説明されました。

第1号議案

総会の部会の招集に関する件

第2号議案

チリ地震津波被害による宮城県養殖施設災害 復旧事業の「補助金つなぎ資金」取扱要領の制 定に関する件

第3号議案

100万円以上のリースに関する件

第1号議案は、ホッキガイ許可制移行に係 る共同漁業権行使規則の一部変更に伴い、総会 の部会(共第156号第1種共同漁業権行使規 則: 亘理支所)を下記により開催することの承認を求めました。

記

開催日時:平成23年1月12日(水)

午後1時

開催場所: 亘理支所 会議室

以上

第2号議案は、平成22年2月28日のチリ 地震津波により被害を受けた漁業者等に対し、 宮城県の養殖施設災害復旧事業による補助金が 交付されるまでの間、災害復旧事業費の手当を 図るため、「補助金つなぎ資金」取扱要領を制 定することの承認を求めました。

第3号議案は、規程に基づき、リース契約を 締結することの承認を求めました。

以上審議され、全議案可決承認されました。

第63回奉献乾海苔品評会開催



奉献乾海苔品評会(塩竃神社)

平成23年1月8日(土) 志波彦神社・塩竃神社産業振興大祭協賛主催の第63回奉献乾海苔品評会が神社社務所第二講堂にて関係者を交えて開催されました。

仙台地方振興事務所水産漁港部長を審査委員 長に、県漁協乾海苔検査員・海苔問屋組合・商 工会議所及び関係自治体等の担当者で、生産者 が丹精込めて作られた、153点の、色・艶・ 香り等を慎重かつ厳格に審査しました。

その結果、優勝は矢本支所津田千家穂氏が、 準優勝に石巻湾支所丹野侃氏が選ばれ、その他 7 8 点が入賞されました。受賞されました皆様方に心よりお祝い申し上げます。

表彰式は、1月11日(火)に塩竃神社左右 宮拝殿に於いて執り行われました。

入賞した乾海苔は神社境内の祭務所に展示され、参拝客に公開すると共に、焼海苔(全型5

枚入り)を配布し消費拡大の為のPR活動を行いました。

尚、優勝並びに準優勝の乾海苔は、1月下旬 に皇室へ献上される予定になっております。

第27回「みやぎの海の子」作文入賞者表彰式

本年で第27回を迎えた「みやぎの海の子」作文は、毎年、JFみやぎ女性部連絡協議会(会長:畠山悦子、気仙沼地区支所)が主催団体として実施しており、本年も県内各地より、小・中学生併せて196作品の応募がありました。

内訳は第1部(小学校1年~3年)が25作品、第2部(小学校4年~6年)が85作品、第3部(中学校1年~3年)が86作品であり、いずれ劣らぬ力作が寄せられました。

応募のあった作品については、選考委員会(委員 6 名)による厳正な審査の結果、宮城県知事賞を初めとした各賞が下記のとおり決定され、その栄誉を称えるため、去る1月7日(金)、石巻グランドホテルにおいて入賞者表彰式を開催し、各団体代表者により賞状と楯並びに副賞が授与されました。

平成23年度においても、第28回となる作文募集を行う予定としておりますので、組合員の皆さまのご協力をお願い致しますとともに、本年を上回る作文の応募を心待ちにしております。



第1部入賞者



第2部入賞者



第3部入賞者

受賞者の皆さんおめでとうございます。 来年も「みやぎの海の子」の応募を お待ちしております!



第27回「みやぎの海の子」作文受賞者

部	賞	題名	氏	 名	学 校 名	学年
	宮城県知事賞	はじめてのかいこ	う三端	佑太	南三陸町立戸倉小学校	1年
第	宮城県漁協経営管理委員会会長賞	ぼくのおてつだ	い類藤	璃 空	南三陸町立戸倉小学校	1年
	宮城県漁業共済組合長賞	きれいな海は宝		奈 桜	女川町立女川第二小学校	3年
-	宮城県JF共済推進本部本部長賞	いつもありがと	う 遠 藤	七海	石巻市立寄磯小学校	1年
	宮城県漁船保険組合長賞	わたしのじまんのお父さ	まん 菊 池	葵	気仙沼市立大島小学校	1年
部	宮城県漁信基理事長賞	いのちをすくうライフジャケッ	ット 渡 辺	嗣。海	石巻市立寄磯小学校	3年
	宮城県漁協女性連会長賞	わたしのおばあちゃ	ん 阿 部	美幸	南三陸町立戸倉小学校	2年
	宮城県知事賞	おじいさんの仕		美紀	女川町立女川第二小学校	5年
第	宮城県漁協経営管理委員会会長賞	じいちゃんの海の仕		拓、朱	七ヶ浜町立亦楽小学校	5年
	宮城県漁業共済組合長賞	将来の夢、そして家族のため	bに 渡 [*] 辺	£<# Г	石巻市立寄磯小学校	6年
	宮城県JF共済推進本部本部長賞	がんばって お父さ	んず塚	± ☆ 奈	女川町立女川第二小学校	5年
	宮城県漁船保険組合長賞	きれいな川と海は、大切な則	推 相 原	奈美	女川町立女川第二小学校	6年
部	宮城県漁信基理事長賞	おじいさんの仕	事鈴木	至温	女川町立女川第二小学校	4年
	宮城県漁協女性連会長賞	届いた、祖父の最後の銀ち		南美衣	女川町立女川第二小学校	5年
	宮城県知事賞	男と男の約	東西條	芳樹	南三陸町立志津川中学校	1年
第	宮城県漁協経営管理委員会会長賞	父と	海山紫本	美型	女川町立女川第一中学校	3年
	宮城県漁業共済組合長賞	海と家	族村松	志穂	南三陸町立戸倉中学校	3年
三	宮城県JF共済推進本部本部長賞	大好きな海を守るこ	と 久保田	絵美	南三陸町立戸倉中学校	1年
	宮城県漁船保険組合長賞	海を守るため	に 嗬 部	世奈	女川町立女川第一中学校	2年
部	宮城県漁信基理事長賞	母なる	海阿部	_{わたる} 涉	石巻市立渡波中学校	2年
	宮城県漁協女性連会長賞	海	ず 部	春 樹	女川町立女川第一中学校	2年

お知らせ 組合員の皆様の日当等に対する源泉所得税の徴収について

昨年、平成22年9月に合併後最初の税務調査が行われ、税務署から源泉税について検討課題を受けていましたが、平成23年1月1日から組合が組合員の皆様に各種日当等をお支払いする際、税務上、労働の対価としての給与・報酬の性格を有することから組合が源泉徴収義務者となり、その都度一律に源泉徴収すると共に、毎年末には組合員の皆様に対し給与として源泉徴収票を発行・送付することになりましたので、宜しくお願い致します。

尚、来年の確定申告の際は、組合から送付された源泉徴収票を基に申告書に記入することになりますが、給与の収入金額が65万円以下であれば給与の所得金額に加算されず、また、事業所得等の税額から組合で徴収された源泉徴収税額分が控除されます。

パソコンで青色申告をはじめませんか?その



パソコン講習会へのお誘い

白色から青色に税務申告を切りかえるとこんな特典が受けられます。

①65万円の特別控除制度が利用できる。(合法的に節税できる。)

青色申告 --- 所得金額 = 収入 - 経費 - 青色申告別控除 (10万円又は65万円)

白色申告 所得金額 = 収入 - 経費

②純損失の繰越控除が利用できる。

事業所得で赤字が出ている場合に、 その赤字を翌年度以降の各年の黒字額から差し引くことが可能です。

- ③消費税の仕入額控除(課税売上金額 1,000万円以上)が受けられる。
- **④専従者控除の利用ができる**(妻や子供に給料が払える。人件費として認めてもらえる) 現金出納帳、通帳類、仕訳記入帳、固定資産台帳などを備えていれば、 "簡単な簿記"による10万円の税額控除ができる青色申告も可能です。

漁協ではパソコンで青色申告書を作成する為の定期的な講習会を実施しています。 漁協が皆さんの学習のお手伝いをします。

※ パソコン講習会は、毎年4月~8月に実施しています。

申告時期前には、希望によりフォローアップ講習会も実施しています。 平成22年度は、宮戸西部支所他、3支所でのべ50数名の組合員の皆さんが受講 しました。

皆さん、パソコンで青色申告して、合法的に"65万円"を節税しましょう。

始めてみたいとお考えのみなさん。

ぜひ最寄りの 漁協各支所へご相談<ださい。



専任の先生がついて 教えてくれるので、 わかりやすいわ。



石巻市開成1番27 宮城県漁業協同組合 指導部振興課 (統括連絡先)

みな貯金運動へのお礼と報告

貯金残高(H22.12.31)

54,387,399,825円

平成22年10月から12月に展開いたしました「みな貯金運動」について、平成22年12月末の貯金残高は544億円と前年同月と比べてΔ10億円(Δ1.74%)の減少となりました。今年度のみな貯金運動は、前年実績を下回ったものの、2月のチリ地震に伴う津波による被害、猛暑並びに年末の低気圧の影響等、非常に厳しい漁業環境のなかで、みな貯金運動へのご協力を頂き、心より感謝申し上げます。

平成23年3月末の貯金残高計画558億円の達成に向け、なお一層の貯金推進に取り組んで参りますので、今後ともご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

支所別の貯金残高

単位:百万円

支 所 名	3	貯 金 残 高
気 仙 沼 総	合	4,292
唐	桑	3,338
気 仙 沼 地	区	5,136
大 谷 本	吉	2,479
歌	津	4,921
志津	Щ	4,889
北上町十三	浜	630
雄勝町雄勝	湾	999
雄勝町雄勝東	部	1,412
女 川	町	2,578
網地	島	859
谷	Щ	539
泊	浜	302
鮫	浦	110
前	網	194
寄	磯	390
表	浜	1,361

支	所	名	貯 金 残 高
石	地	区	1,898
石 巻	市 東	部	1,606
石	巻	湾	1,310
河		北	71
塩 3	É 総	合	1,905
矢		本	608
鳴		瀬	385
宮		戸	1,063
宮戸	= 西	部	433
塩釜市	方浦戸東	東部	477
塩釜	市浦	戸	844
松		島	633
七	ケ	浜	3,668
仙		台	169
亘		理	691
Щ		元	427
本		所	3,771